

皆様、こんにちは。このたびの異動で、福井大学附属義務教育学校より、校長として参りました濱野泰臣（はまのやすたか）でございます。どうぞよろしくお願いたします。

本日は、ご多用の中、「授業参観」、ならびに「PTA総会」に足を運んでいただき、誠にありがとうございます。また、日頃より、本校の教育活動に御理解と御協力をたまわり、心より御礼申し上げます。この後、PTAの役員の皆様のお力添えもあり、「情報モラル講習会」が開催されます。全国的にもスマートメディアとの向き合い方が大きな課題になっております。是非、今日聞かれたことをお子さまと共に考える機会にさせていただきたいと思っております。どうぞよろしくお願いたします。

本校は、今年度、新1年生52名を迎え、全校児童341名、そして、4月の異動で、新たに8名の教職員が加わり、今年度を無事スタートさせることができました。1ヶ月ほどがたちましたが、落ち着いた学校生活がおくれているかなと思っております。これも、保護者の皆様があたたかく、力強く、お子さまを学校に送り出してくださっているおかげだと思っております。本当にありがとうございます。新型コロナウイルスが、5月8日に5類に移行されました。今後は、withコロナとして、子どもたちが、安全安心な環境の中で、充実した学校生活を送れるよう努めてまいります。

さて、せっかくの機会ですので、今年度の学校経営について、少しお話をさせていただきます。本校の校訓「賢く・強く・優しく」のもと、「**自他共に、よりよく生きようとする心豊かで活力ある児童の育成**」を学校教育目標に掲げ、「**わかる授業づくり**」「**居場所づくり・絆づくり**」を重点指導項目にしております。そして今年度は、めざす学校像を「**地域に誇る学校、地域が誇る学校**」といたしました。子どもたちにとって通えてよかった・学校が楽しい、教職員にとって勤めてよかった、保護者の皆様にとっては我が子を通わせてよかった、そして、地域の皆様にとって学校があってよかった、支援したいと思っただけの学校を目指したいと思っております。詳細は、ホームページやブログにアップしておりますスクールプランをご覧くださいと思います。

皆様も耳にされているかと思いますが、「この10年で半数近くの仕事が自動化される可能性が高い」、また、「子供たちの多くは将来、今は存在していない職業に就くだろう」と予測している学者もいます。現代の変革の様子を表している言葉ではないかと思っております。学校が「**教え**」の場ではなく「**学び**」の場にならなくてはいけないと言われております。先行き不透明な社会を生き抜くためには、**進んで考え行動できる、他者と協働して問題解決に取り組める**ことが求められています。また、**地域や関係機関などいろいろなつながりを大事にしながら教育活動を進めていきたい**と思っております。保護者の皆様や地域の皆様と同じ方向を向いて、そして、子どもに寄り添い、子どもファーストで全力で取り組んでまいります。保護者の皆様には、1年間何かとお世話になるとは思いますが、よろしくお願いたします。

最後になりましたが、PTAの活動も、山中新会長のもと、今年度の活動がスタートしております。PTAの活動は学校を支え、また、保護者と保護者、学校と地域をつなぐ大切な活動だと思っております。今年1年が充実した活動になりますよう、よろしくお願いたします